

野瀬建築便り

レトロなアイスクリーム

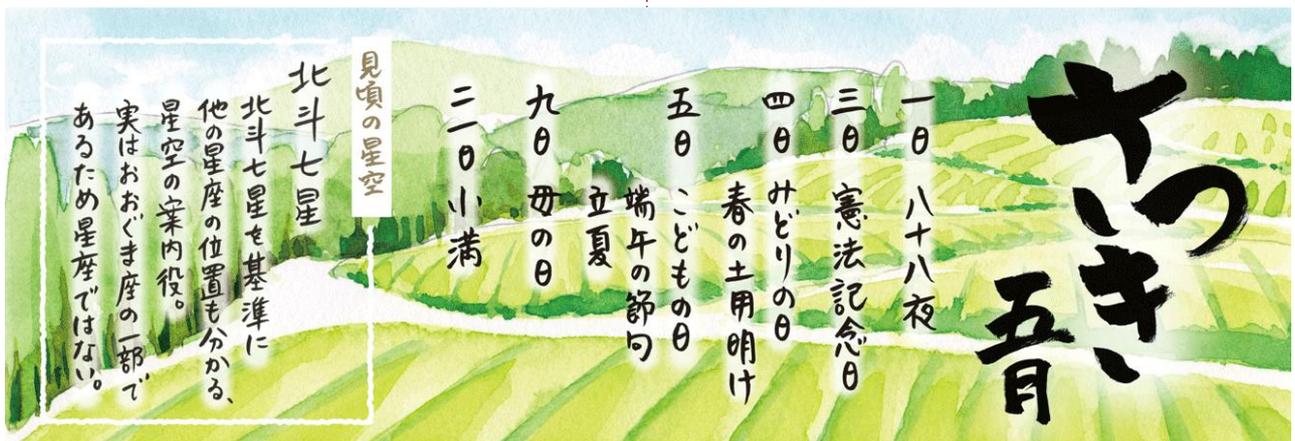
幼い頃、祖父母に連れられて行ったアイスクリーム屋さん。きっと喫茶店だったのだと思いますが、大人になるまでずっとそこは「魔法の国のようなアイスクリーム屋さん」だったのです。足のある銀の容器に、コロンとのったアイスクリーム。ウエハースとサクランボがついていて、トロトロのアイスクリームをスプーンですくい、ウエハースにつけて食べるのが好きでした。懐かしい思い出です。

日本で最初にアイスクリームが販売されたのは、明治二年。横浜の馬車道通りで「あいすくりん」が販売されました。当時のあいすくりんは、主に鹿鳴館などで、外国の賓客をもてなす時のデザートとして用いられており、庶民にはまだまだ手の届かないお菓子でした。黄色い色で、ミルクセーキを凍らせたような濃厚さと、あっさりしたくちどけ。どちらか

というとシャーベットに近い、レトロな味でした。今でも昔の味を再現しているお店が、全国に数件あります。

時代は進み、昭和三十年代には様々な種類のアイスクリームが発売されました。一本十円のホームランバーは、日本で初めての当たりくじつきアイスとして、日本中の子供たちが夢中になりました。その他にも、ゴム風船の中にアイスクリームが入った「たまごアイス」など、新しいアイスクリームが発売されるたびにワクワクした古きよき時代。今のように娯楽が少なかった当時は、一つのアイスクリームが夢の世界へ連れて行ってくれたものです。

いつの時代もアイスクリームは心躍る楽しみですね。冷たさの中にちょっぴり郷愁を感じながら、今夜のデザートに、ひんやりアイスクリームはいかがですか？



きれいのたね

『バスクシャツ』

今年も人気のバスクシャツ。このシャツが誕生した背景やデザインの理由をご存じですか？

【初夏が似合う爽やかな横縞】

バスクシャツは、横に広く浅いボートネックにボーダー柄で厚手の綿が特徴です。青と白などの横縞のデザインが多く、今年も初夏に入り、街で見かける機会も増えてきました。

【漁師たちの仕事着として誕生】

バスクシャツは16世紀ごろ、フランスとスペインにまたがる「バスク地方」で誕生しました。漁師が仕事着として愛用していた、Tシャツに由来したものといわれています。機能的なウェアとして、その地位を確立したバスクシャツは、1850年代にはフランス海軍の制服として採用されます。フレンチカジュアルを代表するアイテムでありながら、



実用的なワークウェアであり、ミリタリーウェアだったというわけです。

【キュートでタフなところが魅力】

「ニット生地は強い海風から身を守るため」「ボートネックは濡れても着脱しやすくするため」「短めの袖は作業時に器具が引っ掛からないようにするため」そして、「ボーダーは海で発見されやすくするため」このように説明されると、納得してしまいますよね。

「キュート」なところはもちろんですが、バスクシャツの魅力は「タフ」さにもあるようです。歴史も感じながらバスクシャツに袖を通してみましょう。

暮らしのエッセンス

家計簿をつけずに管理

毎日の家計簿、つけていますか？ なかなか面倒でつけられない方が多いのでは？

◆絶対に引き出さない通帳を作る

お給料が振り込まれる口座から、生活費に必要な額だけを引き出して、残した金額を貯金にしている方が多いのではないのでしょうか？ その場合、月の途中で生活費などが足りなくなってしまう時、簡単に引き出してしまい、貯金額が減ってしまったり、現在の貯まっている額がわからなくなります。絶対に引き出さない通帳を別に作って、必ずそこに毎月一定の金額を入れるようにしましょう。

◆引き出したお金を小分けにする

月々の引き落とし金額以外の必要経費を引き出したら、それを小分けにします。食費、日



用雑貨費、医療費、ガソリン代、交際費、お小遣い、など大まかに分けて封筒に入れます。さらに食費は4で割って、1週間ごとに使える金額に分けておきます。小分けにすることによって、今いくらぐらい使って、あとどのくらい使えるかという目安となります。

◆定期的にいるお金は月々の中から貯める

車の点検費や美容院の費用など、何か月かごとに定期的にいるお金は、月々少しずつ封筒に入れて貯めておくと、いざという時に楽に払えます。「いくらまでなら使える」を把握していると、自然に無駄使いが減りますよ。

あたまストロツ子

●まちがいさがし●

下の2つの絵には、違うところが5つあるよ！あなたはいくつ見つけれられる??

(正)

(誤)



答えはページ下にあるよ！

Healthy de Happy ~ ぞくていけんまくえん 足底腱膜炎 ~

足の裏やかかところが痛くなる足底腱膜炎！
長時間同じ姿勢をとっていませんか？

◆足底腱膜炎とは？

足底腱膜は、踵（かかと）からはじまり足の指へ放射状に繋がっている繊維組織の束のことをいいます。足底腱膜炎は、足裏に大きな負担がかかりすぎることによって引き起こされる炎症で、これが痛みの原因になります。患者数は多く、人口の約10%がかかると推測されます。

◆どんな症状があるの？

- ・足の裏や踵が痛い
- ・足の裏が突っ張っている感じがある
- ・歩き始めの一步目に足の裏に激痛が走る
- ・走っていると足の裏が痛む（ランナーに多く見られる症状）

などの症状が見られます。

◆なりやすい人はどんな人？

疲労の蓄積や加齢が主な原因です。また、座りがちな生活習慣の人、かかとの高い靴を履く人、長時間の立ち仕事をしている人もなりやすいようです。マラソンやエアロビクスなどの運動をしている人のほか、体重が増えた人や、新しい靴に変えた人などにも症状が見られることがあります。

◆どんなことに気をつけた方がいいの？

「正しい歩き方」を心がけましょう。なるべく歩幅を大きくし、体をリラックスさせて歩きます。正しい歩き方によって足の筋肉を鍛えることができるので、足底腱膜炎の予防にもなりますよ。



まちがいさがし答え：①ペリカンさんのメガネの飾りの長さが違う②水玉のお手玉の色が違う③オウムさんの尾のリボンの切り口が違う④オウムさんの胸元にある飾りの葉っぱの角度が違う⑤ペリカンさんが持っているクラブのキラキラ模様の数が違う

今どきリフォーム事情

～ 空き家の価値 ～

今、誰も住んでいない空き家をお持ちではありませんか？ 古い家でも住みたい人、使いたい人はいるかもしれません。

◆空き家の価値を考える

せっかくの家に、以前住んでいた人の物がそのままになっていて、住めない状態になっていたらもったいないです。自分たちとしては価値が無い家でも、人によっては場所が良く、住みたい家になるかもしれません。最近では、Uターンや、Iターンで、地方にあえて住みたい人も増えてきています。

ずっと空き家にしていて、固定資産税だけを払い続けているのであれば、一度、価値を見直して考えてみてください。もしかしたら、思っているよりもずっと価値があるお家かもしれません。近年、古民家カフェや宿も流行っています。使い方次第では、空き家も価値がある使い方ができますよ。

◆住める状態にする

家は、人が住んでいる限りは悪くなりませんが、人が住まなくなった途端に、水回りの不具合が出てきたり、雨漏りなどに気づかないで、どんどん悪くしてしまいます。人が住める最低限の状態にしておいて、その後、住みたい人が手を加えても構わなければ、さらに家の寿命は延びます。内装をやり替える、水回りをやり替えるだけの簡単なリフォームでも、印象が大きく変わります。空き家をそのまま放置してしまわず、一度、どれくらい手を入れたらきれいになるのか、そのあたりの需要はあるのかを確認してみてはいかがでしょうか。



棟梁の日記

皆さんこんにちは！

洋服の衣替えが進むと、足元も、タイツや靴下から素足やストッキングに衣替え。裸足でいる時間が長くなるお家時間、スリッパも衣替えしませんか。ワッフル生地やリネン素材の、軽くてさらっとしたスリッパは、汗をかいても蒸れにくく快適です。

ささ和紙やい草などの天然素材のスリッパも、履き心地がよい上に、抗菌や消臭効果があつてお勧めです。スリッパの形にもこだわりましょう。

汗をかきやすい人は、つま先部分が開いた前開きタイプや、鼻緒になったトンゲタイプがお勧めです。

長時間履く人は、クッション性の高いものや、シューズ型のスリッパが疲れにくいですよ。また夏場は気温が高く、汗で菌が繁殖しやすいので、丸洗いできるスリッパにすれば、いつも清潔に保てます。

洗濯機で洗う場合はネットに入れて手洗いコースで、手洗いの場合は揉み洗いではなく押し洗いで、干すときは風通しの良いところで平干ししましょう。快適なスリッパで、夏を涼しく過ごしませんか。

- ・会社名 有限会社 野瀬建築（創業昭和37年）地域と共に五十九年建設業許可（般-28）第6685号 設計事務所登録第2-1154号
- ・提供できるもの 住宅全般・耐震工事（天然乾燥材住宅（ともいきの家）を予算に応じてご提供します）
- ・モットー 安くて丈夫な木の温もりを感じる家を提供したい。
- ・会社の場所 三重県津市高茶屋七丁目6番36号
- ・連絡先 フリーダイヤル 0120-34-1829
- ・E-mail nose@noken.jp
- ・ホームページ <https://www.noken.jp/>

※配信の停止を希望される場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください。



暖かくなって来ました、未だコロナウィルス終息も中々見えそうにありません。その様な日常ですが皆さん花見は行かれましたでしょうか。来月も頑張って造ります。お楽しみに！